



～ごあいさつ～

新しい年を迎え、皆さまにおかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

昨年は、石川・能登半島を震源に1月1日に発生した最大震度7の地震で、石川・富山・新潟ではさまざまな被害をもたらし、また、8月には北陸を中心に記録的大雨となり、能登半島地震からの復興を目指す被災地では、河川の氾濫や土砂崩れなどが発生し大きな被害をもたらしました。さらに、8月8日には、日向灘を震源とした地震が発生し、宮崎県日南市で震度6弱を観測しました。同じ日に気象庁は、甚大な被害が予想される南海トラフ地震の発生可能性が相対的に高まっているとして、初の「臨時情報(巨大地震注意)」を発表しました。各地で地震や風水害が発生し、私たちは、過去の災害の教訓を大切にしつつ、防災対策の質を向上させていく必要があると実感しました。



稲沢市議会議員 星野 俊次

一方で、第33回夏季五輪パリ大会では、日本は金メダル20個、銀メダル12個、銅メダル13個を獲得し、金、総数ともに海外の夏季五輪では過去最多となり、第17回夏季パラリンピック・パリ大会でも、日本は前回東京大会の13個を上回る14個の金メダルを獲得し、日本選手の活躍や頑張りに、勇気や希望をもらいました。

10月以降は、第50回衆議院議員総選挙や稲沢市長選挙が続きました。しかし、投票率が伸び悩みました。SNSなどの活用が話題になる一方で、政治に対する不信や主権者と選挙の間に距離があるなど課題が多くあります。課題をしっかり受け止めて、活動をしてまいります。

最後に、「ひと」づくりと「まち」づくり、持続可能な地域社会の「みらい」を切り拓き、市民の皆さまに「笑顔」を届けるために邁進してまいります。

9月定例会、12月定例会のご報告をさせていただきます。ご意見、ご感想をいただけましたら幸いです。

ご意見・ご要望をお待ちしています！

市政に関するご意見、ご質問がありましたら「星野事務所」
(TEL/FAX:0587-32-9905)までご連絡ください。
E-mail shunji@pastel.ocn.ne.jpでも受け付けています。

【プロフィール】

1975年愛知県稲沢市生まれ 49歳 稲沢市議会議員(6期)

議会活動: 経済建設委員会委員、議会改革推進特別委員会委員長、議会運営委員会委員、広報広聴委員会委員

家族 妻と一男一女の四人家族



稲沢勝手に
応援団長
ほし☆のん

～ 9月定例会～

9月定例会は、9月9日から9月30日までの会期で開かれました。市長から提出された議案は、「稲沢市国民健康保険条例の一部を改正する条例について」など15件、報告3件、同意案3件をいずれも可決、同意しました。また、「定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める請願」を全会一致で採択し、稲沢市議会として意見書を内閣総理大臣等に提出しました。

また、吉川新議長をはじめとする役員改選を行いました。加えて、令和5年度稲沢市一般会計等9会計の決算については、8人で構成する決算特別委員会を設置し、閉会中の継続審査となりました。

★議案・補正予算内容等について

☆高齢者等新型コロナウイルスワクチン定期接種開始に伴う経費の計上 1億9,510万円

対象者：①65歳以上の方

- ②60～64歳で、心臓、腎臓、呼吸器の機能に障害があり、身の回りの生活が制限される方
- ヒト免疫不全ウイルス(HIV)による免疫の機能に障害があり日常生活がほとんど不可能な方

接種費用(自己負担額)：2,000円

接種期間：令和6年10月15日～令和7年2月28日



☆その他の議案等

- ★道路舗装改良工事費の増額計上 1億5,000万円
- ★小中学校の施設営繕及び整備工事費の増額計上 小学校分 1,870万円
中学校分 3,670万円
- ★保育園遊具整備に係る施設整備用備品の増額計上 (子生和保育園、下津保育園) 600万円

～一般質問の発言通告～

9月13日に一般質問を行いました。主な発言通告と録画配信を見ることができます。

【発言通告内容】

1. まちづくりについて
 - (1) 基盤づくりについて
 - (2) 道路整備について
 - (3) 大規模小売店舗立地に伴う対応について
2. デジタル化について
 - (1) サイバーセキュリティ対策について
 - (2) 今後の取り組みについて
3. 公共施設管理と今後の方針について
 - (1) 取り組み状況について
 - (2) 公共施設(総合文化センター等)に関するアンケートについて
 - (3) 今後の方針について



※私の一般質問は、
右記QRコードから録画配信で
見ることができます



～一般質問の内容～

主な発言内容は、下記の通りです。質問概要をまとめました。

【質問】

稲沢市のまちづくりビジョンと交通渋滞対策等について。

【稲沢市の考え】

稲沢市ステージアッププランでは、「名鉄国府宮駅周辺の再整備を行うことで、名古屋圏における居住地としてのブランドイメージを高めること」、「緑を身近に感じる良好な住環境を形成するとともに、幹線道路の整備などにより市街地間の連携強化と広域交通の利便性の向上を図ること」を基本方針としている。これを継承した「稲沢市都市計画マスタープラン」の実現に向け、国府宮駅周辺の再整備、新たな住居系市街地整備、コミュニティ維持に向けた定住施策、都市幹線道路の整備や交通渋滞・踏切対策、公園・緑地の整備等について、鋭意取り組んでいる。

交通量が多く右折帯がない交差点においては、交差点改良工事や、右折帯設置が困難な箇所においては、時差式信号機を取り入れるなど、交通渋滞対策に取り組んでいる。具体例としては、大矢交差点において、右折帯の設置を平成27年度に完了し、梅海道交差点において、時差式信号機への改修を平成25年度に完了している。

現在、対策を行っている箇所は、稲沢グランドボウルの南東に位置する井之口大坪交差点およびJR稲沢駅の南西に位置する駅前四丁目交差点の2箇所を実施している。

今後の交差点改良の予定箇所は、株式会社稲沢機械製作所の東に位置する稲島交差点や大里西小学校の東に位置する高重交差点の渋滞解消に向けて関係機関と協議していきたい。



▲「稲沢市都市計画マスタープラン」の表紙

上記QRコードより稲沢市都市計画マスタープランがご覧いただけます

【質問】

稲沢市のサイバーセキュリティ対策とサイバー攻撃による業務継続計画(BCP)の取り組みについて。

【稲沢市の考え】

「稲沢市情報セキュリティポリシー」に基づき、不正アクセスやウイルス攻撃、サービス不能攻撃などのサイバー攻撃を想定した対策に取り組んでいる。本市への不正なアクセス数は、令和6年8月の1か月間で22,922件、令和5年9月から令和6年8月までの1年間における1日当たりの平均は1,787件である。

現在の「稲沢市デジタル推進課業務継続計画」は、大地震をはじめとする物理的被害を想定したものとなっているが、サイバー攻撃等への対応も想定しておく必要がある。「稲沢市情報セキュリティポリシー」では、サイバー攻撃の被害後の対応を定めているが、今後は、国からサイバーセキュリティに関する指針が示される見込みであることから、業務継続計画におけるサイバー攻撃の規定について準備を進めていきたい。



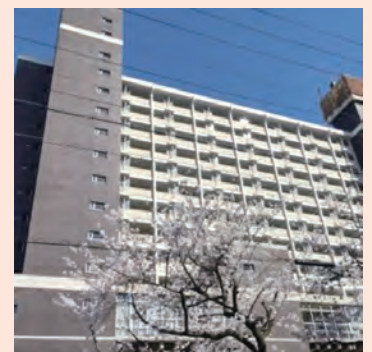
【質問】

稲沢市の公共施設管理と公共施設(総合文化センター等)に関するアンケートについて。

【稲沢市の考え】

公共施設等の管理は、『稲沢市公共施設等総合管理計画』に基づき、再編や総量の適正化に取り組んでいる。具体的な取り組みは、旧黒田保育園や旧祖父江町郷土資料館、旧社会福祉会館は解体が完了するなど、取り組みは計画に沿って着実に進んでいる。これからの公共施設等の運営、整備は、民間活力の導入が重要になる。PPPやPFI手法の導入を優先的に検討する規程を整備して、効率的かつ効果的な施設運営・整備に努める。

また、調査結果としては、総合文化センターの跡地活用に関する設問においては、求められる公共機能として、防災施設や子育て支援施設、スポーツ施設、市民センターという回答が多かった。また、公共施設等の整備や再編には、防災の視点を取り入れることは重要な要素であると認識しており、個々の施設の性質も踏まえながら、どのような機能を取り入れるべきか議論していく必要があると考える。



旧総合文化センター

～12月定例会～

12月定例会は、12月5日から12月23日までの会期で開かれました。冒頭に、令和6年12月23日に広沢憲治氏が任期満了のため、渡辺孝雄氏を新教育長に任命する同意案を同意しました。その後、継続審査の「令和5年度稲沢市一般会計歳入歳出決算認定について」など全ての決算を認定しました。

市長から提出された議案は、「稲沢市手数料徴収条例の一部を改正する条例について」など14件、承認1件、報告1件、同意案2件を可決、同意しました。

また、「ガザ地区における人道上的危機的状況の改善と速やかな停戦の実現を求める決議」を採択し、「国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める請願」を全会一致で採択し、稲沢市議会として、意見書を内閣総理大臣等に提出しました。

★主な議案・補正予算等について

☆稲沢市手数料徴収条例の一部を改正する条例について

内容：令和7年3月1日からマイナンバーカードを用いたコンビニ交付サービスに係る証明書発行手数料を通常の手数料1通あたり100円減額するもの

☆損害賠償の額を定めることについて

内容：稲沢市民病院における患者死亡事案について、担当医師による患者家族との治療方針の意思確認が不十分であったことなどを認めるもの
賠償額：270万円

☆議場及び議員総会室の音響映像設備機器を更新するための議場ほか音響映像設備改修工事

主要内容：電子採決システムの導入、傍聴者用に字幕システム用モニターを設置、資料等の映像をモニターに投影、オンライン委員会開催ができるように整備するもの



7,840万円

☆補正予算

- | | | |
|---------------------------|---------------|---------|
| ・ 美術館空調設備復旧事業に係る修繕料の増額計上 | | 1,710万円 |
| ・ 借地解消に係る用地取得費の計上 | 市役所駐車場用地 | 1,160万円 |
| | 奥田駅東自転車等駐車場用地 | 680万円 |
| ・ 教育振興費寄付金に係る久納奨学基金積立金の計上 | | 1,000万円 |

☆地域活動やイベントは、活動の「原点」です！

皆さんと参加してお話を伺う中で、気づきや地域課題を見つけることができます。お気軽にお声をおかけください。

